

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月31日

計画の名称	佐賀市における強靱かつ持続可能な下水道事業の推進・佐賀市排水対策基本計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	佐賀市												
計画の目標	下水道施設の耐震化・耐水化等を実施し、災害時においても持続可能な下水道機能を確保する。 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害リスクの増大に対し、100mm/h安心プランに基づき、市民と行政が一体となって浸水対策を実施することにより、市民生活への影響を最小限にする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	586	A	525	B	0	C	61	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	10.4	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6末)	中間目標値 (R9末)	最終目標値 (R11末)
1	処理場・ポンプ場における耐水化率を25%（R6末）から88%（R11末）に増加させる。 処理場・ポンプ場における耐水化状況 耐水性能を保持している施設数 / 佐賀市公共下水道耐水化計画における耐水化すべき施設数	25%	88%	88%
2	処理場・ポンプ場における非常用発電設備設置率を94%（R6末）から100%（R11末）に増加させる。 処理場・ポンプ場における非常用電源確保状況 非常用電源確保済みの施設数 / 確保すべき施設数	94%	100%	100%
3	下水道による都市浸水対策の達成率を41%（R6末）から42%（R11末）に増加させる。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 下水道による都市浸水対策達成率(%)=概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）/都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	41%	41%	42%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	-	改築	下水道施設耐水化	実施設計、耐水化工事等	佐賀市						50	-	-
		浸水総合																	
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	-	非常用発電設備増設	電気設備	佐賀市						148	-	-
		浸水総合																	
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠(雨水)	改築	愛敬水路整備	狭窄部改修	佐賀市						218	3.5	策定済
		浸水総合																	
	A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠(雨水)	改築	平松厘外雨水幹線整備	護岸改修工事(L=100m)	佐賀市						15	3.5	策定済
		浸水総合																	
	A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	-	-	施設計画見直し等	施設計画の見直し	佐賀市						94	3.5	策定済
		浸水総合																	
										小計						525			
										合計						525			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	-	新設	浸水標尺の設置・活用	浸水常襲地区の標尺設置、リアルタイム監視化	佐賀市						30	-	-
		浸水標尺を設置、活用することにより、浸水頻度の高い地区の冠水傾向を把握するとともに、住民の災害に備える意識を促し浸水被害の軽減を図る。																	
	C07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	市民・佐賀市	-	-	市民主体の河川清掃活動の支援	浚渫の側面的支援	佐賀市						16	-	-
		基幹事業と一体的に実施することにより、市内水路の排水機能の維持・向上を図るよう、河川清掃活動を支援する。																	
	C07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	-	新設	水路貯留容量の増加	お濠の貯留等	佐賀市						15	-	-
		基幹事業と一体的に実施することにより、市内水路の排水機能の維持・向上を図るよう、水路貯留容量の増加を図る。																	
											小計						61		
											合計						61		